



DXテーマに講演会 建築仕上学会女性 ネットワークの会

日本建築仕上学会（野口貴文会長）の企画事業委員会女性ネットワークの会（熊野康子主査）は6日、「デジタル化・DX」をテーマにオンライン講演会を

開いた。写真（女性ネットワークの会提供）。大林組グループのDXの取り組みや、建設キャリアアップシステム（CCUS）を活用したDX推進などの講演が行われた。

冒頭、熊野主査が2023年に10周年を迎えることを紹介し、「特別行事をたくさん企画している。ホームページを更新していくのを見てほしい」と述べた。記念講演会や出版、イベントなどを予定している。

同会が行ったデジタル化とDXに関するアンケート結果も報告した。家計簿アプリや育児・子育て系アプリなどよく利用するサービスや、職場のデジタル化の傾向を調べた。女性活躍や男性の育児休暇の推進でデジタル化の効果を聞いた設

問では、「在宅勤務がしやすい」（48%）、「時短になる」（34%）などの観点から、役立つとの回答が多かった。回答数は104件だった。

